



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社 三ツ知

コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒木 直人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 (氏名) 樋口 哲也

TEL 052-798-1126

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	3,267	△7.4	119	△24.9	83	△60.1	87	△48.6
28年6月期第1四半期	3,526	0.5	158	△30.3	210	△16.3	170	69.3

(注)包括利益 29年6月期第1四半期 △147百万円 (—%) 28年6月期第1四半期 133百万円 (74.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	34.73	—
28年6月期第1四半期	67.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第1四半期	15,186	6,900	45.4
28年6月期	14,824	7,098	47.9

(参考)自己資本 29年6月期第1四半期 6,900百万円 28年6月期 7,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	30.00	—	20.00	50.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	10.00	—	35.00	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,432	△7.8	188	△49.2	183	△54.6	125	△57.0	49.75
通期	13,029	△2.6	511	△16.5	525	△15.4	391	—	154.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期1Q	2,652,020 株	28年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	120,251 株	28年6月期	120,251 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期1Q	2,531,769 株	28年6月期1Q	2,531,883 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
(1) 販売実績の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用情勢にも改善が見られ、景気は緩やかな回復基調にありました。しかしながら、中国をはじめとする新興国の景気の下振れ、及び英国のEU離脱問題の影響懸念等により、円高・株式市場の低迷が続き、景気は先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、北米では堅調に推移いたしました。日本国内においては、軽自動車の販売台数は減少傾向にあり、タイ・中国などの一部新興国につきましても景気減速の影響等により、製造・販売ともに減少傾向となりました。

このような経営環境の中、当社グループでは新たな企業理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画の第1年目として対処すべき課題の解消に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、日本及び北米は堅調に推移したものの、タイ及び中国での減収の影響により、売上高は32億67百万円（前年同期比7.4%減）となりました。一方利益面につきましては、減収の影響等により、営業利益は1億19百万円（前年同期比24.9%減）となりました。また、経常利益は83百万円（前年同期比60.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は87百万円（前年同期比48.6%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

国内生産は減少傾向にありますが、海外グループ向け取引の増加等により、売上高は27億15百万円（前年同期比0.1%増）となりました。一方利益面につきましては、増収及び一部製品の内製化の影響等により、営業利益は83百万円（前年同期比60.5%増）となりました。

なお、当社グループは（セグメント情報等）に記載のとおり、当第1四半期連結累計期間より、受取ロイヤルティに係る表示方法の変更を行っており、遡及修正後の数値で前第1四半期連結累計期間との比較を行っております。

②米国

新規受注も堅調に推移し、売上高は3億12百万円（前年同期比0.8%増）となりました。一方利益面につきましては、新規受注対応による製造経費増加のため、営業利益は5百万円（前年同期比84.0%減）となりました。

③タイ

景気減退の影響によるタイ国内生産の減少の影響により、売上高は4億71百万円（前年同期比20.0%減）となりました。一方利益面につきましても、原価低減活動は行ったものの、減収の影響は大きく、営業利益は26百万円（前年同期比39.6%減）となりました。

④中国

得意先からの受注減少等により、売上高は88百万円（前年同期比35.9%減）となりました。一方利益面につきましても、減収の影響により、1百万円の営業損失（前年同期は14百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3億62百万円増加し、151億86百万円となりました。

資産の部では、流動資産が現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ3億13百万円増加し、92億93百万円となりました。また、固定資産については、のれんの減少等ありましたが、三ツ知春日井新工場建設による建設仮勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ48百万円増加し、58億93百万円となりました。

負債の部では、流動負債が短期借入金の減少、1年以内返済予定の長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2億80百万円減少し、39億1百万円となりました。また、固定負債については、社債の増加、長期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ8億40百万円増加し、43億84百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の増加等がありましたが、為替換算調整勘定の減少により、69億円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.9%から45.4%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億25百万円増加し、41億38百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益83百万円、減価償却費1億22百万円、賞与引当金の増加額69百万円等による資金増があり、一方でたな卸資産の増加額72百万円、売上債権の増加額69百万円、法人税等の支払額98百万円等による資金減により、1億78百万円の収入（前年同期比9.3%減）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、保険積立金の払戻による収入32百万円、定期預金の払戻による収入24百万円等の資金増があり、一方で有形固定資産の取得による支出3億59百万円等による資金減により、3億46百万円の支出（前年同期比566.5%増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入16億20百万円、社債の発行による収入6億10百万円の資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出13億63百万円及び短期借入金の減少1億11百万円等の資金減により、5億97百万円の収入（前年同期比39.6%減）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年7月29日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,894,099	4,209,714
受取手形及び売掛金	2,776,399	2,802,538
たな卸資産	1,963,825	1,961,535
その他	349,181	322,925
貸倒引当金	△3,793	△3,181
流動資産合計	8,979,712	9,293,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	770,903	736,045
機械装置及び運搬具(純額)	1,515,604	1,415,559
土地	1,944,475	1,922,229
リース資産(純額)	122,905	114,068
建設仮勘定	574,486	791,909
その他(純額)	200,313	188,337
有形固定資産合計	5,128,688	5,168,151
無形固定資産		
のれん	217,894	196,105
その他	58,172	62,387
無形固定資産合計	276,067	258,493
投資その他の資産		
投資有価証券	167,338	181,988
その他	286,990	298,679
貸倒引当金	△13,831	△13,870
投資その他の資産合計	440,496	466,797
固定資産合計	5,845,253	5,893,442
資産合計	14,824,965	15,186,974

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,935,949	1,980,204
短期借入金	353,050	219,750
1年内償還予定の社債	162,000	251,280
1年内返済予定の長期借入金	837,741	658,006
リース債務	113,515	109,464
未払法人税等	111,543	59,089
賞与引当金	19,197	88,621
役員賞与引当金	10,370	2,667
その他	639,069	532,462
流動負債合計	4,182,437	3,901,546
固定負債		
社債	935,000	1,384,720
長期借入金	2,117,575	2,533,353
リース債務	239,141	203,811
役員退職慰労引当金	52,515	53,772
退職給付に係る負債	32,397	32,466
その他	167,018	176,501
固定負債合計	3,543,649	4,384,625
負債合計	7,726,086	8,286,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	6,042,805	6,080,096
自己株式	△133,515	△133,515
株主資本合計	6,919,621	6,956,912
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,281	13,884
為替換算調整勘定	175,976	△69,993
その他の包括利益累計額合計	179,257	△56,109
純資産合計	7,098,879	6,900,803
負債純資産合計	14,824,965	15,186,974

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	3,526,589	3,267,040
売上原価	2,893,249	2,684,238
売上総利益	633,339	582,802
販売費及び一般管理費	474,801	463,703
営業利益	158,538	119,099
営業外収益		
受取利息	1,320	1,670
受取配当金	490	289
保険解約返戻金	—	3,048
作業くず売却益	4,615	2,942
その他	75,826	6,434
営業外収益合計	82,252	14,384
営業外費用		
支払利息	14,504	13,513
為替差損	3,621	15,759
その他	12,389	20,380
営業外費用合計	30,514	49,653
経常利益	210,276	83,830
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	210,276	83,830
法人税、住民税及び事業税	89,671	32,052
法人税等調整額	△50,379	△36,148
法人税等合計	39,291	△4,096
四半期純利益	170,985	87,926
親会社株主に帰属する四半期純利益	170,985	87,926

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	170,985	87,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,882	10,602
為替換算調整勘定	△10,900	△245,970
その他の包括利益合計	△37,782	△235,367
四半期包括利益	133,202	△147,440
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,202	△147,440
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	210,276	83,830
減価償却費	107,177	122,602
のれん償却額	21,789	21,789
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△109	△288
賞与引当金の増減額(△は減少)	75,946	69,559
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,987	△7,703
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,468	1,124
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,567	1,257
固定資産売却損益(△は益)	△44,843	△1,772
受取利息及び受取配当金	△1,811	△1,959
保険解約損益(△は益)	—	△3,048
支払利息	14,504	13,513
売上債権の増減額(△は増加)	380	△69,510
たな卸資産の増減額(△は増加)	110,856	△72,473
未収入金の増減額(△は増加)	△64,250	56,929
仕入債務の増減額(△は減少)	△91,976	85,655
未払金の増減額(△は減少)	△71,190	△40,900
未払費用の増減額(△は減少)	△6,523	4,300
その他	815	27,000
小計	252,955	289,907
利息及び配当金の受取額	1,811	1,816
利息の支払額	△14,262	△14,330
法人税等の支払額	△43,625	△98,757
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,878	178,635
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,000	△18,000
定期預金の払戻による収入	63,120	24,000
有形固定資産の取得による支出	△136,230	△359,008
有形固定資産の売却による収入	62,591	1,929
投資有価証券の取得による支出	△1,587	△723
保険積立金の払戻による収入	—	32,048
その他	△21,932	△27,083
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,038	△346,838
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	536,399	△111,600
長期借入れによる収入	300,000	1,620,000
長期借入金の返済による支出	△180,040	△1,363,969
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△28,364	△28,032
社債の発行による収入	492,710	610,963
社債の償還による支出	△21,000	△81,000
自己株式の取得による支出	△62	—
配当金の支払額	△110,398	△48,610
財務活動によるキャッシュ・フロー	989,242	597,750
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,904	△104,485
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,124,177	325,062
現金及び現金同等物の期首残高	2,942,421	3,813,814
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,066,599	4,138,876

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,516,351	309,616	563,273	137,347	3,526,589
セグメント間の内部売上高 又は振替高	195,657	945	26,263	563	223,430
計	2,712,009	310,561	589,537	137,911	3,750,020
セグメント利益	51,949	32,375	44,278	14,648	143,252

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	143,252
セグメント間取引消去	15,286
四半期連結損益計算書の営業利益	158,538

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	2,443,437	308,786	426,615	88,200	3,267,040
セグメント間の内部売上高 又は振替高	271,732	4,134	44,923	192	320,982
計	2,715,170	312,920	471,538	88,393	3,588,023
セグメント利益又は損失(△)	83,364	5,191	26,754	△1,431	113,878

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	113,878
セグメント間取引消去	5,220
四半期連結損益計算書の営業利益	119,099

- 3 報告セグメントの変更等に関する事項

(受取ロイヤリティーの表示方法の変更)

従来、当社が技術供与先である海外連結子会社から受け取る受取ロイヤリティーを個別財務諸表において「営業外収益」に計上しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「売上高」に含めて計上することに変更いたしました。

この変更は、近年の海外連結子会社での生産・販売活動の拡大に伴い、当社の技術支援等の対価である受取ロイヤリティーが増加したこと、及び当第1四半期連結会計期間において海外子会社の工場拡張が完了し生産能力が増強されたこと等を機に、今後も継続して受取ロイヤリティーの増加が見込まれると判断したことから、当社の営業活動の成果をより適切に表示するために行うものであります。

この変更に伴い、従来の方法に比べ、日本セグメントにおける前第1四半期連結累計期間のセグメント間の内部売上高又は振替高、及びセグメント利益がそれぞれ27,596千円増加しております。一方、セグメント間取引消去の利益が27,596千円減少しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 販売実績の状況

当第1四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第1四半期 連結累計期間 (千円)	当第1四半期 連結累計期間 (千円)	前年同期比 (%)	前連結会計年度 (千円)
自動車用部品	シート用部品	1,460,516	1,368,275	△6.3	5,623,349
	ウインドウレギュレーター用部品	348,372	298,303	△14.4	1,262,019
	ロック用部品	171,708	173,069	0.8	665,838
	エンジン用部品	485,808	518,703	6.8	1,895,736
	足回り用部品	392,728	395,767	0.8	1,526,707
	その他	345,113	326,668	△5.3	1,334,005
	小計	3,204,248	3,080,787	△3.9	12,307,658
その他		322,340	186,253	△42.2	1,073,281
合計		3,526,589	3,267,040	△7.4	13,380,939

(注) 1 上記の金額には、消費税は含まれておりません。

2 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		(参考) 前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	701,311	19.9	679,315	20.8	2,609,417	19.5